

LIGAMENT Moisture Gel

メラニンの代謝

1. 紫外線を受けるとメラノサイトが活動を起こします。
2. メラノサイトは通常薄い色をしています。紫外線を受けるとメラニン色素を産生し、自らも褐色に変化します。
3. メラニン色素は酸化酵素チロシナーゼを含み、チロシナーゼはメラノサイト内でチロジンを原料として作られます。
4. メラニン色素はメラノサイトがのびた樹枝状突起を通じて基底細胞内に送り込まれます。
5. この樹枝突起が基底細胞に突起物を突入させ、その突起部分が取り込まれ、破壊され、消化されてメラニン色素が拡散していきます。
6. 基底細胞は有棘細胞、顆粒細胞と成熟し、上方へ移動し、メラニンの拡散を促します。紫外線を受けると、肌が黒くなるのはこのためです。
7. 表皮全体に拡散した後、角化によって排泄されたり、マクロファージ(白血球の仲間)の食作用によって消失してしまいます。このメカニズムが皮膚の新陳代謝や乱れ、低下により局部的に色素が沈着したままとなりシミとなってしまうのです。

使用手順



① モイシュアジェルを手のひらに小豆サイズくらいとります。



② 手のひらを軽くすり合わせでなじませます。



③ 手のひらで顔を押しさへこむようにハンドバックします。



④ 目や口のまわりなど乾燥しやすい部分には重ねてつけます。



セラミドで肌密度UP

ふっくらした肌細胞をしっかりとつなぎとめる役割の「セラミド」を補うことで、肌密度がアップします。きめ細かな肌で水分を逃さず、刺激を浸入させずに強い肌へと導きます。

ハリのある肌へ

モイシュアジェルには「加水分解卵殻膜」を配合しています。卵殻膜は真皮の線維芽細胞と高い親和性があり、皮膚の創傷治癒効果があることは広く知られています。また、皮膚に弾力をもたらせるコラーゲンの産生に効果があるとも言われています。肌の内側からハリのある肌へと働きかけます。

強い肌へ

もう一つ卵の成分「加水分解卵白」が配合されています。皮膚形成作用や皮膚へのコンディショニング作用があります。

リガメント・モイシュアジェル
120g ¥10,000(税別)

リガメントのお求め・お問い合わせは下記お店で



総発売元/◆LGA リガメント化粧品

Mother Earth

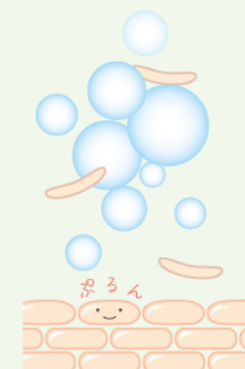
まごーあーす ● 2014.05.01 vol.52
発行所 ◆LGA リガメント化粧品
愛知県名古屋市中区大須3-17-24 3F
URL <http://www.ligament.co.jp>



肌が荒れやすい初夏

初夏は紫外線が急激に増えることや強風のコロリなど、急激な外気の刺激と、まだ寒い日があっても体は夏に向かって微妙に体内のバランスが変化することもあって、肌が荒れやすい季節です。目に見えない汚れを肌に優しく取り除いてあげることが大切です。

古い表皮を落として代謝を活性



肌の新陳代謝の健全化には、まず洗顔です。落ちずに積もっている古い角質細胞を肌に負担なく落とすことです。古い細胞が表皮に長く残っていると、くすみの原因にもなります。また、はがれることがシグナルとなって基底層では新しく肌細胞が生まれます。

肌にやさしい洗顔を



リガメント・ソープパウダー
1.3g×90包 ¥3,500(税別)

紫外線のダメージから肌を守る

“日焼け”は2種類ある

日本語では一言に「日焼け」と言いますが、本来はサンバーン(sun-burn)とサンタン(suntan)の2種類に分けられます。

▼ サンバーン

紫外線を浴びてから数時間後～数日の間に現れる赤い日焼け(紅斑)。



▼ サンタン

赤い日焼けが治まった数日後に現れ、数週間～数ヶ月続く黒い日焼け(色素沈着)。



紫外線は3種類ある

太陽光は波長によって性質や名称が変わります。虹の色である可視光線より長い波長が赤外線、短い波長が紫外線と呼ばれます。

紫外線は波長の長いものからUV-A、UV-B、UV-Cの3種類に分けられます。

● UV-A

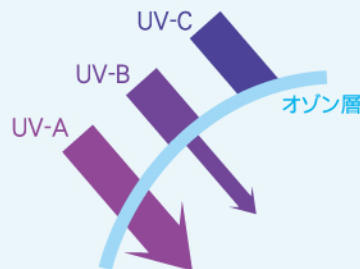
表皮の奥の真皮にまで達して、コラーゲン線維やたんぱく質を変性させ、体の組織を傷つけます。メラニン色素を酸化させて褐色に変化させ、サンタンを引き起こします。シワやたるみなど、肌の老化を招きます。

● UV-B

表皮に炎症が現れるサンバーンを引き起こします。ほとんどがオゾン層で吸収され、地表に到達するのは一部ですが、UV-Aより1000倍強い影響力を持つといわれています。メラニン生成を盛んにし、シミ・そばかすの原因となります。

● UV-C

強い殺菌作用があり、生体に対して強い破壊性があります。オゾン層で吸収されるので、地表には到達しません。



日焼け止めのSPFとPA

日焼け止めの紫外線防止効果を表す数値として、SPFとPAがあります。

SPFはSun Protection Factorの略で、UV-Bの防止効果を表し、数字が大きいほど効果が高くなります。SPF20であれば、何も塗らないときと比べてサンバーンを起こすのに20倍長い時間がかかります。

PAはProtection grade of UV-Aの略でUV-Aを防止する効果を表します。+が多いほど効果が高く、+(効果がある)、++(かなり効果がある)、+++ (非常に効果がある)、++++ (効果がきわめて高い)の4段階で表示されます。

日焼け止めの選び方

SPFやPAは高ければ良いというわけでもありません。数値が高いものはそれだけ多くの紫外線吸収剤を含み、刺激となるおそれがあるので注意が必要です。日常生活ではSPF10・PA+、屋外でのスポーツやレジャーではSPF20・PA++ほどで十分です。用途に合わせて肌にやさしいものを選びましょう。強い日焼け止めを長時間つけるより、弱めの日焼け止めをこまめに塗りなおすほうが肌にやさしく、紫外線防止効果も高くなります。2～3時間ごとに塗り直すのがポイントです。



ファンデーションでも紫外線対策

紫外線から肌を守るのに、日焼け止めと並んで重要なのがファンデーションです。リガメントのパウダーファンデーションには紫外線から肌を守る成分が含まれており、さらに大きさの異なる超微粒子パウダーの構造によっても紫外線を乱反射します。

UVカット化粧水のモイスチュア&サンリジェクトを下地に塗り、パウダーファンデーションを重ねることで紫外線防御効果が高まります。

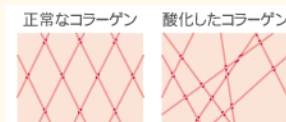
刺激の強い日焼け止めを使うより、併せて使うことで肌をやさしく紫外線から守ることができます。

紫外線と活性酸素

紫外線のダメージを受けると肌にシミやシワが増えます。これを「光老化」といいますが、実はこの影響を与えているのが、紫外線を浴びることにより肌に発生した活性酸素なのです。

活性酸素はメラニン色素の生成を誘発します。この結果シミができてやすくなり、肌はくすんで透明感がなくなってしまうのです。

また、活性酸素は真皮層のコラーゲンまでも酸化させてしまいます。正常であれば整然とならんでいるコラーゲンが乱れ、固くなり、皮膚は弾力を失ってシワやたるみができるのです。



美容の大敵

活性酸素が健康に悪影響を与えることはよく知られていますが、実は美容の大敵でもあったのです。

SODを補う

私たちの体内には、この活性酸素をやっつける酵素が存在します。それがSODです。ですが、現代人のSODでは増え続ける活性酸素に対応しきることができません。そこで、体内でSOD酵素のような働きをする食品=SOD様食品で補うことが必要になります。

活性酸素を抑制する効果のある、ニンジンやブロッコリー、アーモンド、トマトなどを積極的に摂りつつ、SOD様食品を加えることでより若々しいお肌を保つことができます。

光老化の元凶は活性酸素

リガメント・ファンへのレター募集中!!

ご感想をお寄せいただいた方には「リガメント・サンプル4包セット」をプレゼント!
※ご感想でない場合はプレゼントできません。

- ①お名前 ②ニックネーム
- ③お電話番号 ④ご住所
- ⑤年齢 ⑥ご職業

を明記のうえ、右記へ郵便 or Eメールにてお送りください。



- リガメント・サンプル4包セット
- クレンジングジェル(メイク落とし) 2g×4包
 - ソープパウダー(洗顔料) 1.3g×4包
 - ボディーローション(化粧水) 2ml×4包
 - モイスチュアジェル(ジェル化粧水) 3g×4包

リガメント化粧品 まぎーあーす係
〒460-0011
愛知県名古屋市中区
大須3-17-24 3F
E-mail info@ligament.co.jp